

2016年5月30日

電通、聞き取りやすい音声伝達の認証および環境構築ビジネスを始動

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）におけるダイバーシティ（多様性）課題対応専門組織「電通ダイバーシティ・ラボ」（以下「DDL」）は、一般社団法人スマートサウンドデザインソサエティ^{※1}（代表理事：戸井 武司^{※2}、以下「SSDS」）と共同で、聞き取りやすい音声伝達の認証と、その環境構築ビジネスを推進していくことで合意しました。

合意の背景には、私たちを取り巻く社会がさまざまな「音声情報」で満ちあふれる一方で、それらの情報を聞き取りにくいと感じている人が非常に多いという課題が存在しています。現在の日本では高齢化も相まって、音声情報などの聞き取りにくさを感じている人が推計で約1,455万人^{※3}にも達しています。

そこでDDLとSSDSは、学校や職場、講演会、飲食店などにおける「会話でのコミュニケーション」、駅や街中の放送などの「生活インフラにおける音声情報」、舞台・漫才・ミュージカル・公演などの「エンターテインメントにおける音声情報」など多様な場所と状況で飛び交う音声情報を「より聞き取りやすく」することができれば、人々の生活が改善され、ひいては社会の活性化にもつながっていくのではないかと、という可能性に着目しました。DDLが持つコミュニケーション領域における知見と、SSDSが持つ快適かつ機能的な音環境構築における専門的なノウハウを融合させ、これまでになかった音声情報の「聞き取りやすさ」の研究と新しいサービスの開発を目指します。

これまでの改善策では、多くの場合、文字（字幕）などによる音以外の情報保障に頼ってきました。DDLとSSDSでは、音声情報を補助手段によらずそのまま伝達する可能性を模索し、多くの人にとって利便性が高まる環境を構築していきます。

具体的には、DDLとSSDSは「音声聞き取りやすいとはどういうことか」「音声聞き取りやすい環境をどう作っていくか」「音声情報をより多くの方に届けるためにはどういう方法があるか」などの研究を推進していくとともに、共同で「聞き取りやすい音声伝達の認証」の仕組みを立ち上げ、そこで得た知見・ノウハウを多様な施設を保有する自治体や企業に提供していきます。

なお、共同研究に際しては、音声情報の「聞き取りやすさ」に関する知見を持つ団体や企業にも参加を募り、相互に連携・協力しながら推進していく予定です。

※1 SSDS の概要について

- ・法人名：一般社団法人スマートサウンドデザインソサエティ
- ・住所：東京都渋谷区渋谷 3-1-9 第三 KK ビル 3F
- ・代表者：戸井 武司（代表理事）
- ・設立：2014 年 10 月
- ・事業内容：サウンドデザインの振興と普及を図り、快適かつ機能的な音環境を構築するための事業を推進

※2 戸井 武司の略歴

中央大学理工学部教授、博士(工学)、専門：音響工学
一般社団法人 スマートサウンドデザインソサエティ(SSDS) 代表理事
日本モーダル解析協議会(JMAC) 副会長
自動車技術会 JSAE フェローエンジニア
自動車技術会 関東支部学生生活動 参与
自動車技術会 音質評価技術部門委員会 委員長や振動騒音部門委員会 委員長等を歴任
日本騒音制御工学会 理事
日本騒音制御工学会 会誌編集部会 部会長
日本音響学会 音のデザイン調査研究委員会 委員
日本音響学会 騒音・振動研究委員会 委員

※3 聞き取りにくさを感じている人

(社) 日本補聴器工業会「Japan Trak2015」と総務省「人口推計」(平成 27 年 9 月確定値)より推計

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局 広報部
長澤、溪 TEL：03-6216-8041

【研究・事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 電通ダイバーシティ・ラボ
伊藤、阿佐見 TEL：03-6216-0908
一般社団法人スマートサウンドデザインソサエティ
戸谷、鈴木 TEL：03-6869-0055